第5回新潟産学官連携フォーラム IN 新潟薬科大学

地域活性化に向けたアグリ・フードビジネスの創出

「農業」はグローバル化の進展や新潟市の「農業特区」指定などで関心が高まる一方、「食品」は安全性を追求する流れ や健康志向の高まりにより、以前にも増して注目度が高まっています。今後、産学官がどのように取り組み、「産業」として 地域活性化を推進すべきか。本フォーラムには、この課題解決に向けてのヒントが、ぎっしりつまっています

時:2015年9月2日(水) 13:00~17:40 B

場:新潟薬科大学 (新潟市秋葉区東島265番地1)

付: C棟1階 カフェテリア前

定員:200名(事前参加申込み)

農業•食品 関係者 必聴

申込み 締切 8月26日

当日の講演内容

講演14時開始(受付13:30~)

	テーマ	講師			
特別講演	これからの地域における産学官連携の方向性 〜モクモクの取り組む6次産業化を通じて〜	株式会社伊賀の里モクモク手づくりファーム 会長 木村 修氏			
基調講演①	デザインによるアグリ・フードの付加価値創出と 地域活性化	ビンデザインオフィス代表/ 愛媛大学アカデミックアドバイザー 山内 敏功氏			
基調講演②	「農業女子プロジェクト」による新たなビジネス創出 と産学官連携への期待	農林水産省 経営局就農·女性課 女性·高齢者活動推進室長 佐藤 一絵 氏			
事例発表①	新潟県内食品産業の変遷と今後の成長策に ついて	新潟薬科大学 応用生命科学部 生命産業創造学科 教授 伊藤 満敏 氏			
事例発表②	「大学の知力」と「企業の技力」を結びつける 『大学は美味しい!!』の「地方創生力」	NPO法人プロジェクト88 理事長 髙橋 菜里氏			
特別報告	産学官連携による先端的な大学教育の取り組み	新潟薬科大学			
交流会 (18	:00~19:30) 当日のスピーカーと参加者合同の産学	言交流会です			

会場:新潟薬科大学内 C棟1階 カフェテリア (立食式) 会費:4,000円 (当日、受付にて会費を申し受けます)

※交流会終了後、新潟薬科大学から新津駅まで連絡バスを運行いたしますので、ご利用下さい。

同時 開催

当日限定の特別公開です

新潟薬科大学 研究施設 見学ツアー

13:00 ~ 13:50 (受付12:30~)

高分解能核磁気共鳴装置 (NMR) 調剤実習室 模擬薬局など







製品開発のヒントに出会える 産学マッチング会

農業や食品に係る大学シーズや企業展示. 産学連携活動のポスター展示等





開催概要は

第5回新潟産学官連携フォーラム

主催/新潟県、高等教育コンソーシアムにいがた、新潟県商工会議所連合会、新潟県商工会連合会、新潟県中小企業団体中央会、 新潟県経営者協会, 新潟経済同友会, にいがた産業創造機構

後援/新潟市,新津商工会議所,健康ビジネス協議会,食の新潟国際賞財団,第四銀行,北越銀行,大光銀行,新潟日報社, 朝日新聞新潟総局,読売新聞新潟支局,毎日新聞新潟支局,日本経済新聞新潟支局,産経新聞新潟支局(以上、予定)

> (公財) にいがた産業創造機構 産学連携チーム お問い合わせ先 : 025-246-0068 FAX: 025-246-0033

E-mail: forum@nico.or.jp

お申し込みは 裏面へ

第5回新潟産学官連携フォーラム 参加申込書

下記の申込書に必要事項をご記入(メールの場合は必要事項を明記)の上、FAX 又はメール等でお申し込みください。

お申込み 締め切り 平成27年8月26日(水)まで

参加申込先	(公財) にいがた産業創造機構 FAX: 025-246-0033	•	携チーム : forum@i	nico.or.jp
団体(企業)名				
所在地/連絡先	〒 − TEL: ()	FAX: ()	
参加者氏名	所 属 部 署 ・ 役 職	見学ツアー 参加	交流会 参加	交流会後パス利用
フリガナ		有・無	有・無	有・無
フリガナ		有・無	有・無	有・無
フリガナ		有・無	有・無	有・無
フリガナ		有・無	有・無	有・無
フリガナ		有・無	有・無	有・無
※産学マッチング会で展示を希望 は8月19日(水)までに右に〇日	展示希望			
お問い合わせ	(公財) にいがた産業創造機構 〒950-007 TEL:025-246-0068 FAX:025-246-0033		情市中央区万代 orum@nico.or	

- 講演会、研究施設見学ツアーは受付時間が異なりますので、ご注意下さい。
- 都合により講演者等が変更となる場合がございます。
- 上記申込書に記載された個人情報は、受付整理や本フォーラムに関する諸連絡、次回のイベント等の案内にのみ利用し、それ以外の目的には使用しません。

会場案内

新潟薬科大学

〒956-8603 新潟市秋葉区東島265番地1

TEL: 0250-25-5000 (総合案内) FAX: 0250-25-5021 大学ホームページ http://www.nupals.ac.jp/

□ JR→バスの利用

・プレオープン前:新津駅 ~ 新潟薬科大学

(12時35分 新津駅東口発、無料送迎バス)

·講演会前 : 新津駅 ~ 新潟薬科大学

(13時35分 新津駅東口発、無料送迎バス)

・交流会終了後 : 新潟薬科大学 ~ 新津駅 (無料送迎バス)

□ JR→徒歩

· JR信越線「古津駅」下車徒歩10分

- □ 自動車の利用(高速道路から大学まで)
 - ・新津ICまたは新津西スマートICからの所要時間 約20分

